

(副市長) 地域ごとの福祉計画の提案に共感する。特に若い職員が現場に赴き、課題を市民と考え、解決する仕組みを目指したい。

3. 教育、環境行政

問) デイジー教科書がLDや読みの困難な学習障がい児に大変有効と聞くが、その認識は。

(教育長) 議員から情報を得て研究を開始。
問) 今年、猛暑の教室で子供たちの教育環境としては悲惨だった。来年に向けての対応は。

(市長) 財政上、冷房化は困難だが、議員の提案も考慮し屋上緑化等対策を考えたい。

問) 事は命・健康に関わること。早急に対応を。

子ども達に安全で快適な 教育環境の整備を!

新政クラブ 田中 政義

1. 小中学校の空調設備について

問) 普通教室にもエアコンを設置することで、快適な教育環境が作られるのではないかと。この設置についてどのように考えているか?

教育次長) 現在の市の財政状況等を考えると、すぐにとすることは難しい。生徒の安全性の面からも重要な事だと思う。未設置の図書室がある学校が4校あるのでそちらの対応を先に図る。

2. まちづくり条例の改正について

問) 条例ができたことにより、相続時に近隣市より余計に農地を売らなくてはならない現状が緑の減少につながっているようだが。速やかに改正を進めて頂きたい。

都市計画担当部長) 農地の減少を条例との関係で見出すことは難しいが、市民の意見を真摯に受けとめて改正に向け進めなければならない。

3. 砂川用水の今後の計画について

問) 現在、緑の基本計画の改定作業が進められているが、具体的にどのようにしていくのか?

都市建設部長) 地域の方々の意見を聞きながら処分・活用を含めて検討していきたい。

田中) 用水が敷地に通っている土地所有者の意見を最重要視して進めて行って頂きたい。

4. 消防団のあり方・団員の確保について

問) 欠員補充の方法として、市内の各企業の理解と協力を頂く事も必要ではないか?

総務部長) 御協力頂けるように努めていく。

5. 都市型災害・ゲリラ豪雨等の水害について

田中) 突然の災害時における重要な事は落ち着いて行動する事だと思う。市民の安全の研究を。

学校に冷房を! 児童虐待防止! 緑を守って!

民主党・無所属クラブ 及川 妙子

1. 学校関係

①来年度から35人学級になるが、教室は足りるのか? →小学校1・2年生で3学級ふえる。学校選択を柔軟に。また市独自の1・2年生の講師加配は続けてほしい。

②学校に冷房を設置してほしい。

→1校につき6000万から6500万かかるので無理

2. ペットボトルの回収について

→本来回収されるはずのないペットボトルが、大型集合住宅で30件回収されていた。改善する。

3. 総務省情報通信政策研究所のテニスコートの日曜日の使用について→レベルアップ事業なので難しい。来年度予算に入れるか検討する。

4. スポーツ施設全般について

①市の市民スポーツセンターが小平にあるのはなぜか? →農水省施設の移転で東半分を購入し、西半分を国から無償で借りている。

②畳のある武道場を私立の学校や企業から借りられないか? →空いていないし、セキュリティの問題もあり無理。

③戸倉の第2テニスコートの賃借料が高いが? →施設そのものを整備していただいたので妥当。

5. 児童虐待に関連してDV防止基本計画について=どちらも「加害者を減らす」「加害者をつくらない」ことが大切。児童虐待とDVは関連があり、法改正も含めて早急に見直すべきだ。

6. 緑の基本計画の見直しについて
緑被率が21年度25.8%であり、42年度の目標が26%以上というのは低すぎる→これ以上減らさないことを目的に設定した。緑視率を高めたい。

地域福祉を充実させて 安心の生活環境を

公明党 木島 崇

ぶんバス～市民に理解される検討を

木島) 史跡周辺と東恋ヶ窪周辺を結ぶ、仮称「万葉・けやき公園ルート」の進捗と課題は。
答) まだ検討時間が必要。道路事情と財政負担の問題が大きい。

木島) 以前にも提案した小型サイズの運行を検討すべき。あわせて国分寺街道の整備も着実に進めて、市民に理解をいただける取り組みを。
答) 地域公共交通会議で検討したい。国分寺街道については都に要望していく。

「高齢者への見守り」～早急な対策が必要

木島) 民生委員や自治会等の活動を支えつつ、新たな担い手づくりが必要。介護支援ボランティア制度など、ボランティアのあり方について検討を進めるべき。

答) これまでの取り組みを踏まえ、地域のニーズにそって課題を整理していく。

交通安全～多喜窪通りの坂道の安全対策を

木島) 国分寺市は地形上、坂道が多く、まだまだ改善が必要な箇所が多い。例えば都道「多喜窪通り」の坂道は早急に対策を講じるべき。

答) 大変危険な箇所だと認識している。都に早急な整備を求めていく。

行革と財政～わかりやすく「見える化」を

木島) 市の行革や財政について市民にわかりやすく伝える「見える化」への努力がまだまだ必要だ。見解を伺う。

答) 今後市報などで財政状況や職員給与の実態について、その結果に至った原因や経過等、市の取り組む姿勢もあわせて伝えていく。

さらなる業務改善で 新たな市民サービスを

市民サイド 皆川 りうこ

行政改革・業務改善 その①業務改善提案制度
問) 限られた財源の中、改革・改善に努め時代に即応した行政サービスを提供すべき。テーマを設定して募集してはどうか。HPへの掲載も。政策部長) 特別月間として募集し66件の提案あり。HPの掲載含め提案できる環境を整備する。

その② 施設の有効活用の視点で改善
問) 国分寺北口、光サービスコーナーで粗大ごみと事業系のごみ処理券の取り扱いを実施せよ。環境部長) 地域によって委託販売店がないとこ

ろがある。利便向上の意味でも進めていきたい。

国分寺市個人情報保護条例

問) 「個人情報の保護は個人の尊厳を確保するために必要不可欠…」とある。条例の目的を前提に職務にあたり、十分な配慮をすべき。

市長) 高い理想、理念でありそれを基本として行政事務執行をしていかなければならない。

社会的な課題「引きこもり」について

問) 「子ども・若者育成支援推進法」では、引きこもりは社会全体で取り組むことが位置づけられた。いじめ等が原因の引きこもりの場合、相談窓口で不適切な対応による二次被害の心配がある。窓口業務対応マニュアルの作成を。福祉保健部長) 検討していきたい。

市政運営・国分寺駅北口再開発事業

問) 市政の最高責任者の市長は、大型客船であれば船長だ。進むべき方向を明確に示せ。

市長) 目標を提示し達成に向け努力したい。
※再開発事業の財政負担等、市民に対し「正直な数字、情報を提供すべし」と強く求める。

身近なところに 福祉総合相談窓口の開設を!

市民サイド 亀倉 順子

問=約680億円をかける国勢調査が90年ぶりに封入提出等の改善がなされた。一方、指導員により住民基本台帳からの転記を国から提案され、自治体の判断で実施されるが、市の判断は?

総務部長=自治事務であるが、転記を実施することをなぜ市民に知らせないのか? 転記する場合の厳格なルールを作るべき。

総務部長=思いが至らなかった。ルールは作る。

問=介護保険対応の小規模多機能型施設は、障がい者も利用できる制度に変更された。活用できる様、取り組み、サービスを確保する努力を。

保健部長=必要に応じ事業者と協議する。

問=地域包括支援センターでの相談業務を高齢者のみから、福祉全体の相談に対応できる様に充実させていく必要がある。検討を提案する。

担当副市長=地域での総合相談窓口の必要性はある。各課との連携や人員強化、育成など課題を整理し、提案を十分受け止め、検討する。

問=東京たま広域資源循環組合は第4次減容減量化計画を策定。今後5ヵ年で焼却残渣、不燃物搬入量を10%減、エコセメント施設受け入れが厳しく小規模改修に取り組む。市への影響は?

環境部長=影響は少ない。達成しなければ超過金が発生するので減量に一層取り組む。

問=減量に向けた①情報紙の作成②陶器リサイクルを提案しているが進捗状況は?

環境部長=情報紙はまず12/5環境まつりで配布し、定期的発行を目指す。陶器リサイクルは、費用がかからない方法を検討中、実施していく。

次の定例会開催予定

議会はどなたでも傍聴できます。

平成22年第4回定例会は、11月24日(水)から開会の予定です。

※本会議は市役所第1庁舎3階議場で、委員会は同委員会室で、午前9時30分から開始予定です。

議事担当 (内468)